



T A B L E S

表 1-1	ネットワーク パフォーマンスの向上	1-11
表 1-2	ネットワーク サービスの提供	1-12
表 2-1	コマンド モードの概要	2-2
表 2-2	ヘルプの概要	2-4
表 2-3	CLI の主なエラー メッセージ	2-5
表 2-4	コマンドの呼び出し方法	2-7
表 2-5	キーストロークによるコマンドの編集	2-8
表 3-1	デフォルトのスイッチ情報	3-4
表 3-2	DHCP サーバの設定	3-10
表 3-3	デフォルトのブート コンフィギュレーション	3-13
表 3-4	環境変数の保管場所	3-16
表 3-5	環境変数	3-17
表 4-1	自動コンフィギュレーション イネーブル化の条件	4-8
表 4-2	CNS コンフィギュレーションの表示	4-13
表 6-1	NTP のデフォルト設定	6-5
表 6-2	DNS のデフォルト設定	6-17
表 6-3	MAC アドレス テーブルのデフォルト設定	6-22
表 6-4	MAC アドレス テーブル表示用のコマンド	6-27
表 6-5	ギガビット イーサネット スwitch の各テンプレートで可能なリソースの概数	6-29
表 6-6	ファストイーサネット スwitch の各テンプレートで可能なリソースの概数	6-29
表 7-1	デフォルトのパスワードおよびイネーブル レベル	7-3
表 7-2	Kerberos の用語	7-35
表 7-3	SSH サーバ設定およびステータスを表示するコマンド	7-44
表 7-4	SSL セキュアサーバおよびクライアントのステータスを表示するコマンド	7-51
表 8-1	アカウントング AV ペア	8-6
表 8-2	IEEE 802.1X のデフォルト設定	8-13
表 9-1	イーサネット インターフェイスのデフォルト設定	9-15
表 9-2	インターフェイス用の show コマンド	9-24
表 9-3	インターフェイス用の clear コマンド	9-25
表 10-1	シスコのデフォルト SmartPort マクロ	10-2
表 10-2	SmartPort マクロを表示するコマンド	10-9
表 11-1	ポート メンバーシップ モード	11-3
表 11-2	イーサネット VLAN のデフォルト値および範囲	11-9
表 11-3	VLAN モニタ コマンド	11-17
表 11-4	レイヤ 2 インターフェイス モード	11-20

表 11-5	イーサネット トランクのカプセル化タイプ	11-20
表 11-6	レイヤ2 イーサネット インターフェイス VLAN のデフォルト設定	11-21
表 11-7	VMPS クライアントおよびダイナミック ポートのデフォルト設定	11-33
表 12-1	VTP モード	12-3
表 12-2	VTP のデフォルト設定	12-7
表 12-3	VTP モニタ コマンド	12-16
表 14-1	レイヤ2 イーサネット インターフェイス VLAN のデフォルト設定	14-12
表 14-2	トンネリングのモニタおよびメンテナンスのためのコマンド	14-20
表 15-1	スイッチ プライオリティ値および拡張システム ID	15-4
表 15-2	PVST+、MSTP、および Rapid PVST+ のインターオペラビリティ	15-10
表 15-3	スパニングツリー機能のデフォルト設定	15-12
表 15-4	スパニングツリー タイマー	15-22
表 15-5	スパニングツリー パラメータのデフォルト値および適切な設定値 (単位: 秒)	15-24
表 15-6	スパニングツリー ステータスの表示に使用するコマンド	15-26
表 16-1	標準化前と IEEE 規格の用語	16-6
表 16-2	ポート ステートの比較	16-11
表 16-3	RSTP BPDU フラグ	16-13
表 16-4	MSTP のデフォルト設定	16-16
表 16-5	MST ステータスの表示に使用するコマンド	16-29
表 17-1	オプションのスパニングツリー機能のデフォルト設定	17-14
表 17-2	スパニングツリー ステータスを表示するコマンド	17-23
表 18-1	DHCP のデフォルト設定	18-9
表 18-2	DHCP 情報表示用のコマンド	18-19
表 18-3	IP ソース ガード情報の表示用コマンド	18-23
表 19-1	ダイナミック ARP 検査のデフォルト設定	19-6
表 19-2	ダイナミック ARP 検査情報を表示するコマンド	19-16
表 19-3	ダイナミック ARP 検査の統計情報をクリアまたは表示するコマンド	19-16
表 19-4	ダイナミック ARP 検査のロギング情報をクリアまたは表示するコマンド	19-16
表 20-1	IGMP スヌーピング転送テーブル	20-4
表 20-2	アップデートされた IGMP スヌーピング転送テーブル	20-5
表 20-3	IGMP スヌーピングのデフォルト設定	20-9
表 20-4	IGMP スヌーピング情報表示用のコマンド	20-17
表 20-5	MVR のデフォルト設定	20-21
表 20-6	MVR 情報表示用のコマンド	20-25
表 20-7	IGMP フィルタリングのデフォルト設定	20-27
表 20-8	IGMP フィルタリングおよびスロットリング設定表示用のコマンド	20-32
表 21-1	セキュリティ違反モードの動作	21-11
表 21-2	ポート セキュリティのデフォルト設定	21-12
表 21-3	ポート セキュリティと Catalyst 3550 の他の機能との互換性	21-13
表 21-4	トラフィック制御のステータスと設定表示用のコマンド	21-20
表 22-1	CDP のデフォルト設定	22-3
表 23-1	UDLD のデフォルト設定	23-5
表 24-1	SPAN および RSPAN のデフォルト設定	24-8

表 25-1	RMON ステータスを表示するコマンド	25-6
表 26-1	システム ログ メッセージ要素	26-3
表 26-2	システム メッセージ ロギングのデフォルト設定	26-4
表 26-3	メッセージ ロギングの level キーワード	26-10
表 26-4	ロギング facility-type キーワード	26-13
表 27-1	SNMP セキュリティ モデルおよびレベル	27-3
表 27-2	SNMP の動作	27-4
表 27-3	SNMP のデフォルト設定	27-7
表 27-4	スイッチの通知タイプ	27-13
表 27-5	SNMP 情報表示用のコマンド	27-19
表 28-1	アクセス リスト番号	28-10
表 28-2	アクセス リストおよびアクセス グループを表示するコマンド	28-45
表 28-3	VLAN マップ情報を表示するコマンド	28-46
表 28-4	VLAN マップ情報を表示するコマンド	28-47
表 29-1	トラフィック タイプ、パケット ラベル、および出力キュー	29-17
表 29-2	出力キュー用の自動 QoS 設定	29-18
表 29-3	生成される自動 QoS 設定	29-19
表 29-4	QoS がディセーブルの場合の標準 QoS のデフォルト設定	29-26
表 29-5	QoS がイネーブルの場合の標準 QoS のデフォルト設定	29-27
表 29-6	デフォルトの CoS/DSCP マップ	29-56
表 29-7	デフォルトの IP precedence/DSCP マップ	29-57
表 29-8	デフォルトの DSCP/CoS マップ	29-59
表 29-9	標準 QoS 情報を表示するコマンド	29-73
表 30-1	EtherChannel のモード	30-4
表 30-2	EtherChannel のデフォルト設定	30-9
表 30-3	EtherChannel、PAgP、および LACP ステータスを表示するコマンド	30-20
表 31-1	アドレス指定のデフォルト設定	31-5
表 31-2	予約済みの IP アドレスと使用可能な IP アドレス	31-6
表 31-3	キャッシュ、テーブル、データベースを消去するコマンド	31-19
表 31-4	キャッシュ、テーブル、データベースを表示するコマンド	31-19
表 31-5	RIP のデフォルト設定	31-22
表 31-6	OSPF のデフォルト設定	31-27
表 31-7	IP OSPF 統計情報の表示コマンド	31-35
表 31-8	EIGRP のデフォルト設定	31-37
表 31-9	IP EIGRP の clear および show コマンド	31-42
表 31-10	BGP のデフォルト設定	31-45
表 31-11	ハード リセットとソフト リセットの長所と短所	31-50
表 31-12	IP BGP の clear および show コマンド	31-64
表 31-13	VRF のデフォルト設定	31-67
表 31-14	Multi-VRF CE 情報を表示するコマンド	31-75
表 31-15	ダイナミック ルーティング プロトコルのデフォルトの管理距離	31-79
表 31-16	IP ルートを削除またはルート ステータスを表示するコマンド	31-90
表 32-1	HSRP のデフォルト設定	32-5

表 33-1	WCCP のデフォルト設定	33-5
表 33-2	WCCP をモニタおよびメンテナンスするコマンド	33-10
表 34-1	RPF チェックのルーティング テーブル設定例	34-8
表 34-2	マルチキャスト ルーティングのデフォルト設定	34-10
表 34-3	IGMP のデフォルト設定	34-30
表 34-4	キャッシュ、テーブル、およびデータベースをクリアするコマンド	34-58
表 34-5	システムおよびネットワーク統計情報を表示するコマンド	34-58
表 34-6	IP マルチキャスト ルーティングをモニタするコマンド	34-59
表 35-1	MSDP をモニタおよびメンテナンスするコマンド	35-20
表 35-2	MSDP 接続、統計情報、または SA キャッシュ エントリをクリアするコマンド	35-20
表 36-1	代替ブリッジングのデフォルト設定	36-4
表 36-2	代替ブリッジングをモニタおよびメンテナンスするコマンド	36-14
表 37-1	ping 出力表示文字	37-15
表 37-2	traceroute 出力表示文字	37-17
表 B-1	show file systems フィールドの説明	B-2
表 B-2	ファイルに関する情報を表示するコマンド	B-4
表 B-3	info および info.ver ファイルの説明	B-22